



ニュースリリース

平成25年11月7日

## 非接触センサーの販売開始

株式会社東京精密(代表取締役社長:太田邦正)は、白色干渉法を用いた非接触距離センサーの販売を開始します。測定精度は $\pm 10\mu\text{m}$  (15-30°C)、被測定物から600mm離れた距離より測定が可能です。従来の三角測量方式のセンサーと比較して、高精度、広温度範囲、センサーヘッドがコンパクトである等の特徴を持ちます。また光ファイバ光学系を採用し、センサーヘッドと制御部を100m以上離して使用する事が可能。1つの制御部で、最大4本までセンサーを接続できます。構造物や装置の変形を長時間に渡って $\mu\text{m}$ オーダーで測定する目的に適しています。国内外の電子・陽子・重粒子加速施設で、超伝導加速空洞の冷却時の変形を測定するセンサーとして期待しています。

主な仕様

測定精度： $\pm 10\mu\text{m}$  (15-30°C)

測定距離：600mm

測定範囲： $\pm 30\text{mm}$

センサーヘッド外形寸法： $\phi 30\text{mm} \times 80\text{mm}$

価格：1200万

販売目標：初年度30台

販売開始：2014年1月



株式会社東京精密

東京都八王子市石川町 2968-2 電話：042-642-1701